

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2020 年 5 月 22 日

「(案件名)モルドバ国消防機材整備計画準備調査(QCBS)」

(公示日:2020 年 5 月 20 日/公示番号:20a00124)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	18 ページ (10)税金情報等の収集・整理	「OCAJI 等を通じてヒアリングを行い」とありますが、海外建設協会が現地情報を収集しているのでしょうか。	18 ページのとおり、現地経験のある本邦企業が持つ情報を、海外建設協会を通してヒアリングして頂く想定です。
2	20 ページ 7)調達計画調査	「第三国調達の可能性の調査」「第三国における輸送状況の調査」とあります。第三国での調査を計画するにあたり、別見積として費用を算定することは可能でしょうか。	別見積での算定は想定しておりません。
3	21 ページ (3)第一次国内解析 2)事業内容の計画策定(概略設計)	②基本計画において、機材計画:教育計画、施設計画、設備計画とあります。施設計画と設備計画の詳細な計画を策定するには業務従事者に専門家の配置を行うこととなります。どの程度の規模と内容を想定していますでしょうか。	専門家という意味では、26 ページの ③ 消防車両計画/運営維持管理計画 ④ 調達計画/積算 の配置を想定しております。なお、QCBS 方式では、各業務従事者の MM は、業務に応じて提案していただくこととなります。 約 12.2MM の内、各業務従事者の MM は最適な方法をご提案ください。
4	21 ページ (3)第一次国内解析 2)事業内容の計画策定(概略設	③概略設計図とありますが、施設関係の設計図になりますでしょうか。	本件は施設関係の供与・整備は想定しておりませんので、機材関係の設計図とご理解ください。

	計		
5	22 ページ 3) 事業及び協力対象事業の概略 事業費	③予備的経費を「現地調査等を通じて以下のリスク情報を収集・分析し」とありますが、本案件は予備的経費の対象になりますでしょうか。	対象となります。
6	24 ページ (2)その他の提出物	1)議事録等は、相手国側政府との間で認識の不一致が生じないないように、ルーマニア語、英語、日本語の3言語で作成することでよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
7	26 ページ (2)業務量目途と業務従事者構成案	通訳の記載がありませんので通訳は日本からの派遣ではなく、現地通訳の配置として、言語は英語とルーマニア語の通訳の配置でよろしいでしょうか。	本調査には通訳(日本語⇄ルーマニア語)を必ず配置することを必須とする予定です。なお、この備上分は約12.2人月には含まれておりません。また、日本から参团する通訳団員に加え、現地での通訳備上も認める予定です。但し、備上を希望する場合は、必要経費を見積書に記載することが必須となります。
8		調達予定案件情報掲載の際には以下の記載がありました。今回の企画競争説明書には記載がありませんでした。通訳につきましては配置可能でしょうか。 「※本調査には通訳(ルーマニア語)を必ず配置すること。また、日本から参团する通訳団員に加え、現地での通訳備上も認める。」	同上

以上

